研　修　体　系　表

項目		ねらい	内容	庫内研修 Off. J. T	庫内研修 O. J. T	外部研修				自己啓発	備考（教育訓練方法、教材等）
採用予定者	採用内定時	信用金庫を理解し、社会人として関心と意識を高め通信連絡等により信用金庫との親近感及び人間的なつながりを深める。	1. 信用金庫(自金庫)の特徴、歴史、概況及び仕事 2. 地域の概況(歴史と地域の特徴) 3. 学校生活と社会生活 4. 社会人としての生活指導								入庫前だより、ペン字練習帳、文章ガイド
採用予定者	配属前	業務のあらまし、自金庫の執務基準を理解し基本技術、正しいマナーを習得し他金融機関との相違を認識したうえ、信用金庫人の自覚に目覚めたチームワークを醸成する。	1. 金庫の沿革、組織方針 2. 金融機関の役割と業務の基本的知識 3. 札勘、数字、珠算、機械操作 4. 職場内エチケット、応対の基礎	新入職員研修	業務実習 諸規程の理解						しんきんテキスト、札勘紙幣、自金庫の紹介及び金融機関知識、営業店見学
一般職員	初級職員 勤続1～2年	基本業務を習得するとともに資質の積極的な向上啓発をはかる。 1. 信用金庫職員として基本的な心構えを習得する 2. 基本実務全般についての知識技術を習得する 3. 担当業務の知識技術の基礎を習得する	1. 信用金庫の特性並びに信用金庫人 2. 応対セールスの知識、技術、心構え 3. 職場の人間関係 4. 信用金庫業務の基礎知識 5. 担当業務の基礎知識技術 6. 経理、法務、コンピューターの基礎知識	研修 応対訓練 コンプライアンス研修	担当業務の処理技術 応対セールスの基礎 セールスの実践 コンプライアンス研修	初級職員講座 窓口応対研修 年金基礎講座			初級職員 預金 為替・手形交換 融資 年金基礎	外部実務試験 銀行業務検定試験 各種公的資格試験	応接訓練資料、諸規程集、通信講座テキスト、信用金庫読本
一般職員	中級職員 勤続3～5年	信用金庫職員としての行動力、指導力を持ち、その他の諸能力をも習得する。 1. 積極性と熱意をもって仕事をすすめる自己管理能力を習得する 2. 業務全般についての知識技術を習得する 3. 担当業務について知識、技術を習得する	1. 中級職員の態度訓練 2. 業務全般の知識、技術 3. 担当業務の遂行基準 4. 財務分析、金融法務、コンピューター 5. 信用金庫のマーケティング活動	初級管理者訓練講座 涉外係訓練講座 法務講座 貸出審査能力養成講座 涉外係のための貸出先開拓講座	取扱基準の解釈・応用 業務全般についての知識技術の後輩指導とリーダーシップ	融資推進実践講座 初級管理者講座 融資法務講座	リーダー養成講座 融資推進講座、年金推進役席者講座、個人FP養成講座	各種職能別講座	初級簿記 企業分析 マーケティング 金融法務 融資審査・管理・回収 税務 金融・財産相談		渉外訓練資料、諸規程集、通信講座テキスト
一般職員	上級職員 勤続6年～	上級職員としてのリーダーシップと指導監督者の補佐能力を養成する。 1. 指導監督者の補佐役としてのリーダーシップを養成する 2. 金庫業務全般についての深い知識を習得する 3. 担当業務について専門知識技術を習得する	1. リーダーシップの養成 2. 業務全般の高度な知識技術 3. 担当業務並びにコンサルテーションについて専門的知識(企業分析、税務、信用調査法務)								
指導監督職	代理・係長	指導監督者としての能力を開発し、より上位の管理職または専門職として必要な専門的知識の習熟と資質を養成する。 1. 経営管理に関する知識技術の基本を学ぶ 2. 仕事と部下の管理技術を習得する 3. 指導監督者として金融業務の専門知識技術を深める	1. 経営管理の原則とリーダーシップ 2. 業績管理と人事管理の技術 3. 金融業務の専門教育		人事管理 事務管理 マーケティング管理		貸出金管理回収講座 中堅管理者講座					
管理職	副本支店長 課長・調査役	中級管理者としての管理能力の向上を図るとともに、より上級の管理職または専門職として必要な専門業務分野を高度化する。 1. 経営管理について総合的に理解する 2. 管理者としての管理能力のレベルアップをはかる 3. 上級管理者に対する職務代行補佐能力を高める	1. 管理者として必要な経営管理技法(販売、組織、人事、財務事務管理) 2. リーダーシップ 3. 部門管理				営業店長講座 上級管理者講座	各種階層別講座	営業店経営戦略			
管理職	部室店長	上級管理者としての資質を高め、長期的かつ戦略的な経営管理能力の向上をはかる。 1. 経営の専門分野においてより深い洞察力を養成する 2. 地域のリーダーとして人格、識見の向上をはかる	1. 金庫経営の理念、技術(組織、風土、意思決定、基本理念) 2. 地域金融及び経済情勢、経営問題		経営管理						